

平成25年度【木育推進事業】
長野県児童・生徒木工工作コンクール
事業報告



長野県木材青壮年団体連合会

第36回長野県児童・生徒木工工作コンクール事業報告

【趣 旨】 近年、インターネットや家庭用ゲーム機などの普及により自然素材を使った遊びなどが衰退してきてはいますが、日本建築や工芸品などの「木の文化」は徐々に受け継がれています。その文化や伝統もその素晴らしさを大切にする心がなければいずれ枯れ果ててしまいます。そのような中で、長野県木青連では、木の文化を継承する子供達の心を育てる意味でも木育推進事業の一環として長野県下の小学校・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象とした「長野県児童・生徒木工工作コンクール」を開催し、子供たちが木に触れあい木を身近に感じ愛着を持ちながら森林の大切さや役割等を一緒に学んでもらい木の文化を大切にしていっていただきたいと考え、標記事業を実施しました。

【主催】 長野県木材青壮年団体連合会

【共催】 長野県、中部森林管理局、(公財)長野県緑の基金、長野県県産材振興対策協議会、長野県木材協同組合連合会

【後援】 長野県教育委員会、(財)長野県建築住宅センター、長野県森林組合連合会、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、テレビ信州、a b n長野朝日放送、長野エフエム放送、新建新聞社、長野県民新聞社

【対象者】 長野県下の小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の児童生徒の皆さん

【応募基準】 (1) テーマ
自由（ただし、木材を主材料として利用・加工した創作品であること）
(2) 大きさ
タテ・ヨコ・高さ それぞれ75cm以内とする。
(3) 締切り
平成25年9月6日(金)
(4) 送り先
最寄りの長野県木材青壮年団体連合会加盟の木材店まで

【事業日程】

年月日	場 所	内 容
平成25年 6月下旬	県下全域	長野県下の全学校長宛に案内送付 各関係機関へ依頼書送付
7月～ 8月末	県下全域	木工作品製作(学校又は夏休み期間中) 各材料の提供配布は地元会員が手配
9月 6日	県下全域	作品応募締め切り（作品の回収）
9月 7日～13日	県下全域	各地区審査会を実施
10月 4日	松 本 市	長野県児童・生徒木工工作コンクール審査会
10月 7日～11日	松 本 市	最優秀賞(県知事賞)等10作品を松本合同庁舎1Fロビーにて展示
10月21日～25日	長 野 市	最優秀賞(県知事賞)等10作品を長野県庁1Fロビーにて展示
10月26日	諏 訪 市	諏訪市「諏訪大社上社本宮」にて表彰式
平成26年 3月 日		全国児童生徒木工工作コンクール審査会に作品出展
6月 日(予定)		全国児童生徒木工工作コンクール表彰式

【審 査】 <基準>

各学年としての発想に留意して、以下の各項を充たすもの。
また、小学校低学年(1～4年)、小学校高学年(5～6年)、中学校、盲・ろう・養護学校の以上4部門に分けて審査を行なった。

- ☐ 子供の頭で考え、子供の手で作ったもの。
- ☐ 木の持味を生かし独創性に優れていること。
- ☐ 機能、デザインが優秀であること。
- ☐ 工作技術が優秀であること。

【審査会】 平成25年10月 4日(金) 松本合同庁舎(502会議室)

【審査委員】 審査委員長 長野県教育委員会中信教育事務所
指導主事 竹内 秀昌 様
審査委員 長野県林務部 信州の木振興課
県産材利用推進室
室 長 山崎 明 様
中部森林管理局 中信森林管理署
地域林政調整官 柳澤 元雄 様
(公財)長野県緑の基金
書 記 笹原 まゆみ 様
長野県県産材振興対策協議会
理 事 徳原 敏昭 様
長野県木材協同組合連合会
理事長 細川 忠國 様
長野県木材青壮年団体連合会
会 長 中澤 勝成 様
長野県木材青壮年団体連合会
直前会長 島田 直政 様
長野県木材青壮年団体連合会
代行副会長 宮川 秀紀 様
長野県木材青壮年団体連合会
副 会 長 田中 雄介 様
長野県木材青壮年団体連合会
事務局長 白石 直仁 様
計11名

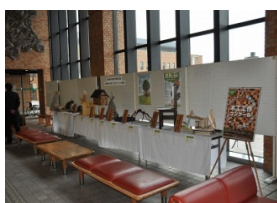


(左から)
長野県教育委員会事務局 中信教育事務所
竹内指導主事様
長野県林務部 信州の木振興課
県産材利用推進室 山崎室長様
中部森林管理局 中信森林管理署
柳澤地域林政調整官様
(公財)長野県緑の基金 笹原書記様
長野県木材協同組合連合会 細川理事長様
長野県県産材振興対策協議会 徳原理事様

【審査風景】



【展示風景】 平成25年10月 7日～10月11日 松本合同庁舎 1 階ロビー
平成25年10月21日～10月25日 長野県庁 1 階ロビー



【表 彰 式】 平成25年10月26日(土) 諏訪市「諏訪大社上社本宮 参集殿」



第36回長野県児童・生徒木工工作コンクール入賞リスト

1. 最優秀賞（長野県知事賞）

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
そう作 よしの線	小 林 礼 乃	南木曾町立南木曾小学校	3 年
不思議なブックエンド	北 島 瑞 季	原村立原小学校	6 年
月灯り	北 島 侑 季	原村立原中学校	3 年
パクパクラック	青 木 凌 河	長野県立諏訪養護学校	高等部 2 年

2. 長野県教育委員会賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
新聞入れ	柳 澤 聖 二	上田市立豊殿小学校	4 年

3. 中部森林管理局 局長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
ランプシェード	山 内 勇 人	南箕輪村立南部小学校	4 年

4. 公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
どんぐりパーク	平 出 真 希	上田市立北小学校	4 年

5. 長野県木材協同組合連合会 理事長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
木工のイス	柴 步 夢	伊那市立伊那小学校	6 年

6. 長野県県産材振興対策協議会 会長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
深海のタカアシガニ	武 藤 ま り	御代田町立御代田南小学校	5 年

7. 長野県木材青壮年団体連合会 会長賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
しゅんベル号（ショベルカー）	北 原 駿 介	駒ヶ根市立赤穂南小学校	4 年

8. 優 秀 賞

作 品 名	氏 名	学 校 名	学 年
木でできたカメ	綱 嶋 虹 輝	中野市立平野小学校	5 年
鳥の巣	鈴 木 智 也	中野市立延徳小学校	6 年
トーテムポール	佐 藤 宥 元	上田市立長小学校	6 年
カブト	斎 藤 友 仁	御代田町立御代田南小学校	1 年
東京タワー	河 野 純	御代田町立御代田南小学校	4 年
森のどうぶつたち	向 山 恭 平	茅野市立宮川小学校	1 年
メスのニワトリ	小 平 美優瑠	茅野市立豊平小学校	3 年
ハウルの動く城	矢 澤 央 敬	辰野市立辰野東小学校	6 年
ひまわり畑	麦 島 彩 夏	南木曾町立南木曾小学校	3 年
ちょうのまうカレンダー	三 石 くるみ	南木曾町立南木曾小学校	6 年

□第35回長野県児童生徒木工工作コンクール内訳

総 参 加 人 数		4,434 名
参 加 学 校	小学校	134 校
	中学校	2 校
	盲・ろう・養護学校	1 校
合 計		137 校

審 査 会 出 品 数		102 点
入選（入賞リスト 1～7）		10 点
優 秀 賞		10 点
佳 作		537 点
努 力 賞		3,898 点
総 作 品 数		4,455 点

最優秀賞(長野県知事賞)

そう作 よしの線

南木曾町立南木曾小学校 3年 小林 礼 乃

どうして夏休みの木工作品で『そう作よしの線』を作ろうと思ったのかというと、私は電車が大好きで、動く物を作りたかったからです。ロープウェイと電車が走っているよしの線を作ろうと思いました。

さいしょに、木を円のように十二角形に切りました。次に、土台の木をくぎで打ってはり合わせました。学校を作って、電車とロープウェイを作りました。ふじのついで線路をはったり、マッチぼうでまくら木をはったりしました。まくら木の数多くて、とてもたいへんでした。

竹ひごをあんで山を作り、駅や店を作りました。さいごにコケをかざってやっとかんせいしました。

作るのにすごくつかれたしたいへんだったけど、イメージした通りにできてとてもうれしかったです。



最優秀賞(長野県知事賞)

不思議なブックエンド

原村立原小学校 6年 北 島 瑞 季

私がブックエンドを作ろうと思ったきっかけは、去年の木工工作コンクールで作った、「イルカのたな」の上に置けるサイズのブックエンドがほしいと思ったからです。

不思議な形になった理由は形を考えているときに最初は広がるブックエンドを考えましたが、もうちょっとおもしろくしようと家族みんなで考えてた時に、知り合いの人からおもしろい形のけやきの木をもらい考えてこの形になりました。

私の姉も小学校六年の時に、この賞に入ったので私も六年で知事賞がとれて良かったです。これからも賞がとれるように努力していきたいと思います。



最優秀賞(長野県知事賞)

月灯り

原村立原中学校 3年 北 島 侑 季

今年でもう最後の木工工作で、今回は何を作ろうかとても悩みました。けれど今まで、ミニテーブル・イス・棚と、実用品にこだわって作ってきたので、やっぱり最後も実用品でしめたいという思いはゆるぎませんでした。

色々悩んだ末、ランプを作ろうと思い、考えました。様々な形を思いつき、一番しっくりきたのが三日月でした。

作っていった中で、一番苦戦したのが月の配置です。どうしたら自分で満足出来る形になるのか、試行錯誤をかさね、最後には思い通りの形になったので良かったです。

他に苦戦したのは、ランプの土台をビスでとめる部分です。毎年のことですが、なかなか上手く入らず、とめられず、大変でした。

今まで木工工作をやっていて、木を切ったり、つなげたり、磨いたり・・・楽しかったです。最後に県知事賞を頂けて良かったです。



最優秀賞(長野県知事賞)

パクパクラック

長野県立諏訪養護学校 高等部 2年 青 木 凌 河

パクパクラックは、木工班で作りました。

最初は、何を作るか迷いました。くまいすや、万能いすなどがありましたけど、考え付いたのがパクパクラックです。丸く切ってから、どうするか悩んで三角形に切りました。それから足は、クロスして作りました。パクパクラックの色は、スプレーでやるか、色をぬるのかどちらでやるのか迷いましたが、スプレーでやることにしました。スプレーで色ぬりをする時は、何回もスプレー缶を横に動かしながらやりました。下の木に色が付かないようにダンボールでカバーして最後にニスをぬりました。

完成してから色や形のバランスを見て、まあまあいい感じにできたなあと思いました。



長野県教育委員会賞

新聞入れ

上田市立豊殿小学校 4年 柳 澤 聖 二

ぼくの家には、新聞入れがなくて、もともとげんかん横に、とりつけてある小さなゆう便うけしかありませんでした。なので新聞入れを、自分で、パソコンで調べせっ計して、作りました。お父さんの友だちである、小もろの、七十才のおじさんと、いっしょに、一生けん命作りました。

一番むずかしかった事は、がっしょう造りの、わらぶき屋根を作る事が、屋根のがっしょう造りにする事が一番むずかしかったです。

今度は、飛だ高山に言って、本物の、がっしょう造りの家を、見て見たいです。



中部森林管理局長賞

ランプシェード

南箕輪村立南部小学校 4年 山 内 勇 人

まずは、枝集めです。庭の枝はらいをした木が調度よい具合にかわいていたので、それを使う事にしました。

そして、骨組みです。これは、ものすごく大変で、がんばってまっすぐ枝を切ったのに、先っぽを集めると、ゴロンゴロンあっちこっちになって、立ってくれませんでした。

「はあ、もうやだ。」と思ったけど、ななめに切ってみたり、家族に、おさえてもらったりして、やっとできました。

最後に、まわりをかこむ。これも一本ずつ大変で、手にまめが、できそうなくらい、いたくて、まっかになって、家族にひもを引っぱってもらって、できました。

「いやだ。」と思った事もあったけど、すごくいいのができて、何日もかかったけど最後まで、できてよかったです。



どんぐりパーク

上田市立北小学校 4年 平 出 真 希

わたしは、夏休みに公園に行って木の枝や松ぼっくりを集めました。昼間は暑いので夕方に行ったら、カヤブヨにたくさんさされてかゆくてたまらなかったのを思い出します。

どんぐりやくり、とちの実、くるみなどの木の実が去年の秋に公園で拾いました。虫が出てこないように家の人にゆでてもらい、かんそうさせたものです。

木のみでリスや鳥、カエル、ライオン、どんぐりくんなどを作っているうちに楽しくなって、ぶらんこやシーソー、すべり台、ターザンロープ、かんらん車など作ってふやしているうちに公園、ゆう園地のようにになりました。だから、題名は「どんぐりパーク」にしました。木の実の動物たちが楽しそうにあそんでいるように見えたらいいいと思います。わたしは作っていておもしろかったです。



木工のイス

伊那市立伊那小学校 6年 柴 歩 夢

木工のイスを作るのに一番難しかったのは木を真っすぐ切る所です。木を真っすぐ切るのはぼくは、すごく苦手です。けどがんばってやりました。そしたらけっこううまくできたのでよかったです。

一番楽しかったのは、イスの組み立てでした。ぼくは、いろいろなものを組み立てるのが大好きで楽しくできました。イスの組み立ては、ドライバーを使いました。ドライバーを使うのは久しぶりででした。ドライバーをやるのは楽しかったです。

木工のイスは、ていねいに、しっかりと、ぼくは、使っていきたいと思います。



長野県産材振興対策協議会 会長賞

深海のタカアシガニ

御代田町立御代田南小学校 5年 武藤 まり

今年は、大きな作品を作ろうと思って、カニの中で一番大きいタカアシガニを選びました。

材料は、海で拾った流木です。カニに合う形の木を選んで作りました。特に頭の部分は、ちょうどカニの頭の形をした木があったのでそれをそのまま使いました。

工夫をした所はカニの色です。木の色がきえないようにちようせつして赤でぬりました。

足を8本付ける所がすごくむずかしかったです。でもうまくできて良かったです。

大きすぎてどうやって学校へ持って行ったら良いか分からず、お父さんと相談してビニールをまいてヒモを付けて持って行きました。

家の中でも置き場所に困って居間の床にそのまま置いていました。作品が帰ってきたら、お父さんとどこにどうやってざるかいっしょに考えたいです。



長野県木材青壮年団体連合会 会長賞

しゅんベル号(ショベルカー)

駒ヶ根市立赤穂南小学校 4年 北原 駿介

ぼくが、しゅんべる号を作るのに工夫したことは、3つあります。一つ目は、注しや器の水あつを使つて、動くようにしたこと。でも、何回か水がぬけてしまい、作り直しました。学校に出した後も、水がぬけて、何回か作り直しました。二つ目は、コックピットです。色々なパーツをウッドチップの中からさがして、イスやレバーなどを作るのをがんばりました。三つ目は、すくうところを、おたまにしたことです。本当は、木で作りたいけどむずかしかったので、おたまを使いました。でも、少しはすくえると思います。

ぼくは、このほかにも色々な工夫をして、作りました。そのしゅんべる号が入賞して、とてもうれしかったです。

来年も賞をとれるように、がんばりたいです。

